

双極灯のヒ

0822007 小畑志織

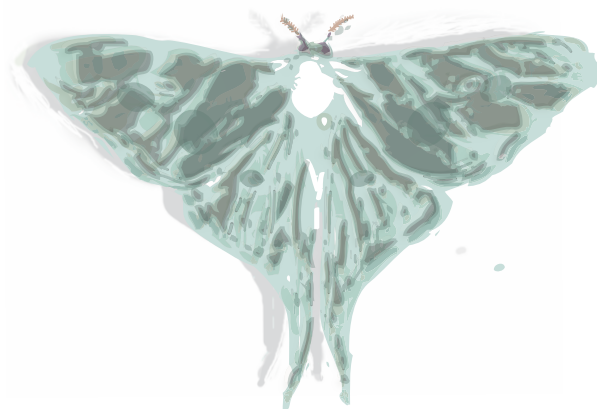
◆ テーマ

ゾワゾワする視覚

◆ コンセプト

この作品は蛾の集合をイメージした造形物で「ゾワゾワ」を感じるインスタレーションである。誘蛾灯に群がる蛾。薄緑の翅や眼を囲む白い綿毛は美しい。しかし、攻撃してくるかもしれないという不安や、意志疎通ができない生物が群がっている光景には不安も煽られる。見たいけれど、見たくない。触りたいけれど、触りたくない。そんな微妙に揺れ動く矛盾した感覚を感知できるものにしたい。

◆ 造形

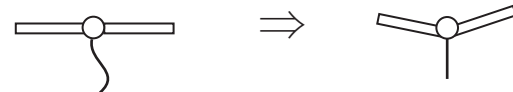


△ 造形イメージ

蛾の造形物は 10 cm × 7 cm程の大きさ。
素材は和紙。50 匹制作。

人が近づく、または触れると翅が動く。
仕組みには①バイオメタル②磁力のいずれかを使用する。

● バイオメタル（人工筋肉）使用の場合・・・



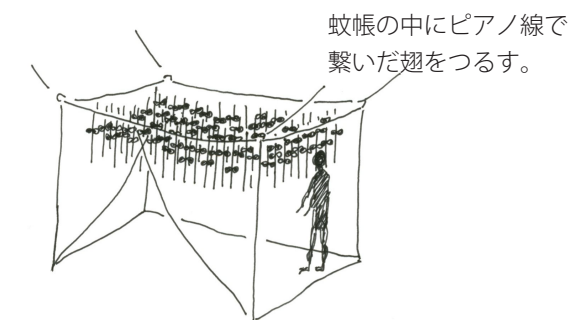
電流が流れると収縮、止めると伸びるの繰り返し

◆ 全体図



ファイバーグラス等の素材を束ねた球体に、翅を絡ませて配置する。

※テーマを追求するため別案も検討中。



蚊帳の中にピアノ線で繋いだ翅をつるす。

ポール状の造形物に翅を群がらせる。

部屋の隅に翅の集合物を配置する。



使用ソフト： Max/MSP または Flash

使用ハード： Gainer・LED ライト・センサー（振動、タッチ）・バイオメタル・モーター

◆ スケジュール

4月	5月	6月	7月
構想・検証		調整	
材料調達・造形制作			
			プログラミング